



# 新・みやぎ・シー・メール第37号

発行：令和2年10月19日 MIYAGI SEAMAIL

宮城県水産技術総合センター 〒986-2135 宮城県石巻市渡波字袖ノ浜 97-6

TEL: 0225-24-0159 FAX: 0225-97-3444

## ホタテガイの地種養殖について

### 企画・普及指導チーム

#### 1 宮城県のホタテガイ養殖

スーパーや飲食店等でもお馴染みのホタテガイですが、その名前の由来はご存じでしょうか？

ホタテガイの名前の由来は、片側の貝殻を立てて船の帆の様にしておくと考えられていたからと言われています。しかし、実際にはそのようなことはなく、ホタテガイは、殻を閉じる時に発生する水流で泳ぐように砂底を移動します。

宮城県は国内ホタテガイ養殖地域の南限にあたり、昭和40年頃から養殖が開始され、現在では北海道や青森県に次ぐ全国3位の生産量を誇っています。



#### 2 ホタテガイの養殖方法

本県のホタテガイ養殖には、県外の産地から購入した殻長7cm程度の稚貝を養殖する「半成貝養殖」と、県内の地先海域で稚貝を採って養殖する「地種養殖」の2種類の方法があります。

「半成貝養殖」は、半成貝の購入費用はかかるものの、養殖期間が短く、手間や養殖資材等も少なく済む等のメリットがあるため、ほとんどがこの方法で生産されています。

一方、「地種養殖」は、養殖期間が長く、手間と養殖資材はかかるものの、自分で稚貝を採苗し育成するため、地先の状況に適した稚貝の確保と種苗経費の抑制及び出荷時期の前倒しのメリットがあります。

ホタテガイ養殖作業工程

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1年目					採苗			種苗分敷(2分ネット)		種苗分敷(5分ネット)		
2年目			耳吊り作業				水揚げ					
3年目			水揚げ									

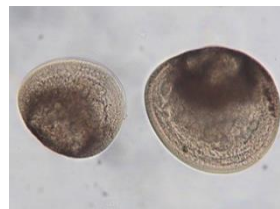
← 半成貝養殖 →      ← 地種養殖 →

#### 3 「地種養殖」の促進について

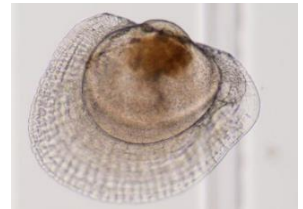
どの魚種を養殖するにも共通することですが、養殖する種苗(稚貝)の品質は特に重要です。震災後の本県では、県外産の半成貝を用いたホタテガイ養殖で、歩留まりが低下する等、大きな問題が生じていました。

このことから、宮城県では、県外産稚貝の品質に左右されず、安定したホタテガイの水揚げが期待できる「地種養殖」の取組み支援を行っています。具体的には、地種を採るためのホタテガイ幼生調査結果の情報提供や、地種を育成するために必要な養殖資材(パールネット等)の貸与を行っており、生産された地種については、殻長7cm程度に成長させた後、県産半成貝として県内養殖地に供給します。

宮城県では、今後も品質の高いホタテガイ生産を支援していきますので、県産ホタテガイを是非ご賞味ください。



ホタテガイ浮遊幼生



付着稚貝



採苗袋



稚貝の選別



地種稚貝(2cm程度)



稚貝の養殖

宮城県水産技術総合センター

ホームページ URL: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>